

情報委員會八・一七 情報第八號

— 拓務省情報 —

朝鮮一般狀況

(八月十六日)
朝鮮總督電

一、京城中國總領事范漢生ハ八月十三日京畿道外事課長ヲ訪問シ引揚歸國者仁川ニ滞留シ因却
 シ居ルヲ以テ便宜供與方懇請セルヲ以テ同道ニ於テモ遞信局及朝鮮郵船會社ト打合ノ結果
 釜山丸ヲ八月十六日會寧丸ヲ十九日便宜仁川ニ廻航利用セシムルコトトセリ十四日迄ノ歸
 國者累計一萬四百九十四名ニ達ス

二、世界紅卍會朝鮮主會ニ於テハ八月五日ヨリ十一日迄同會館(尹德榮子爵家)ニ於テ國威宣
 揚武運長久祈願ヲ舉行更ニ國防獻金及朝鮮神宮參拜ヲ實施セリ



情報委員會八・二七 情報第五號

— 外國無線局發信電報 —

一、上海 (X R A) 發 (八月十六日)

上海發

(一) 在上海佛國總領事は事態が更に重大化する場合は、婦人兒童の引揚げを決定する事とならうと發表した、佛租界の全部的引揚げは未だ考慮されて居ない

(二) 日本軍は領事團に對し
危険を惹き起す惧あるに鑑み、爆彈を搭載した日本飛行機は佛租界及び蘇州河以南の共同租界の上空は飛翔しない
旨通告した

(三) 日本側が領事團に對し
爆彈を搭載した日本飛行機は佛租界及び蘇州河以南の共同租界の上空を飛翔する事ならべし

と通告したのに關し、支那側當局は長時間に亘つて會議したが、右會議後愈市長はロイテ
ル通信社記者に對し

若し日本旗艦出雲が租界を作戦根據地として利用する事を中止し、現在の位置より離れ

64